

議会から5ヵ年計画を発信！ ～埼玉県議会が全国初～

県では、行政全体の進む方向として5ヵ年の長期計画を策定し各施策を位置づけて進めています。現在の5ヵ年計画「ゆとりと豊かさの埼玉プラン」が今年度でその計画期間を終えることから、3選を果たした上田知事は、再選後の取り組みとして、来年度からの方向を定める新5ヵ年計画に着手することになっています。

今回、この5ヵ年計画に対し、議会から提案をしていこうという試みが行われています。

この提言がまとまれば、全国の都道府県議会で初。内容の充実した提言となるよう、努力していきます。

県政報告会

高木まりプロジェクトミーティングのお知らせ

「県では何をやっているの?」「ニュースを見ていて意見がある!」「自分の住んでいるまちはどうなるの?」…こんなことを考えている皆さん、ぜひお気軽にお出かけください。予約や入場料はいりません。

とき 10月16日(日)午後2時～4時

テーマ 「新エネルギーと私たちのまち、暮らし」

ところ プラザノース 第4セミナールーム
さいたま市北区宮原1-852-1 Tel 048-653-9225

交通案内

- * 駐車場あり
- * 電車：ニューシャトル「加茂宮駅」徒歩5分
- * バス：JR宮原駅より「メディカルセンター行き」本郷住宅下車/JR大宮駅より「上尾行き」北区役所下車

入場無料

高木まりと現場を見てみよう!

新エネルギー見学会のご案内

福島原子力発電所の事故を契機に、見直しが迫られているエネルギー政策ですが、期待の新エネルギーの技術は今、どうなっているのだろうかということで、見学会を行います。一緒に、現場を見てみませんか。ご参加、お待ちしております。

とき 11月1日(水)

8:30 宮原駅東口集合 17:30 宮原駅東口解散(予定)

見学場所 ①東京ガス千住テクノステーション内「Ei-Walk」
=スマートエネルギーネットワークを見学

②かわさきエコ暮らし未来館
=新エネルギー全体とメガソーラー施設を見学

③大宮桜木配水場
=小水力発電を見学

参加費 4,000円(昼食代含む) 先着30名様

お申し込みは、高木まり事務所まで



高木まり事務所

〒331-0812
埼玉県さいたま市北区
宮原町2-16-19
TEL/048-654-2559
FAX/048-652-6445
E-mail/takagi@marit.jp

事務所にお気軽にお出かけください

高木まり事務所は、市議時代と変わらず、宮原駅近くの中山道沿いにあります。ぜひお立ち寄りください。日頃感じることや、県政へのご意見など、何でもどうぞ。

高木本人は県内各地で活動中ですが、のぞいてみたら事務所にいた!ということもあります。平日はスタッフも常駐しておりますので、お気軽にお声かけください。

編集後記

まず、レポートの発送が大変遅れ、申し訳ありません!電力危機が叫ばれる中、酷暑と涼しい日が交錯する不安定な夏となりました。皆さんいかがお過ごしですか。

さて私とは、皆さんのご協力のもと、4月の統一地方選挙を経て、新たに活動の場を県議会へと移し、はや4ヶ月が経過しました。公選法上、紙面でお礼を申し上げられないのが心苦しい限りですが、いただいたご支援をしっかりと仕事でお返ししなければと、県議会でがんばっています。

正直、やはり「県」は面積も仕事の範囲も広いので、実態をつかむのが大変です。まず、選挙でもテーマとしてお約束した「県政をスリムに」「医療の充実」などの柱に絞って、取り組んでいこうと考えています。

小学生になった長女はすっかり学校生活にはまったようで、親としては一安心。3歳双子については、母親仲間から、子どもの生活環境や食べ物に関する放射線の影響について尋ねられることが多かった4ヶ月でした。

県議会で感じたことなどを率直に書いているブログが、議会の諸先輩の厳しいチェックにあい、どうも目をつけられているようですが、いい意味でのチャレンジを続けていきたいと思っています。ぜひ、応援よろしくお願いします!(高木)

民主党・無所属の会

さいたま市北区版 県政レポート 2011.9月発行

発行：民主党・無所属の会 高木まり
事務所：〒331-0812
埼玉県さいたま市北区宮原町2-16-19
TEL/048-654-2559 FAX/048-652-6445
E-mail/takagi@marit.jp

動けば変わる
県政をスリムに
<http://www.marit.jp/>

高木まりの 県政レポート

profile

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議。企画財政委員会、地方分権・行財政改革特別委員会所属



県の対応に、万全を求める

～東日本大震災への対応など、6月議会で質問相次ぐ～

3月11日の東日本大震災は、被災地に甚大な被害をもたらしましたが、埼玉県内にも、直接の家屋・インフラへの被害や帰宅困難者問題、避難民の方々の受け入れなど、様々な影響を及ぼしました。

6月議会では、これらへの対応が十分であったかを問う質問や、今回の経験を生かした地域防災計画の見直しの状況、福島原子力発電所の事故を受けての放射線測定や、被害から県民を守るための対応を問う質問など、大震災関連の質問が多く出されました。

Q 埼玉県地域防災計画の見直しは?

A 今回の震災で、県内主要駅での滞留者対策や、県が主体となった避難所開設など、現在の地域防災計画では対応できない課題が明らかになったので、見直しを行う。

Q 放射線量の測定態勢の整備は?

A これまでの、県衛生研究所にて地上1.8メートルのモニタリングポストと地上1メートルの高さで実施している測定に加え、遅くとも7月中旬より、さらに、県内の116か所で測定予定である。県内を6キロ区画のメッシュに分け測定し、幼稚園、保育園、小・中学校および県立学校などで、地表面から5センチメートル、50センチメートル、1メートルの高さで測定する。測定の結果、周辺地域と比較して高い値が検出された場合、さらに詳細な測定を行い、改めて高い値となれば、一定期間、継続的に丁寧な測定を行うなど、市町村と協議し必要な対策を講じる。

※これらの結果については、県のHPをご覧ください(毎日更新)。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/tohokukanto.html#genpatsu>



衛生研究所
モニタリングポスト

Q 被災地支援のために、復興応援担当窓口の一本化など、強化した取り組みが必要では?

A 東北の観光振興や物産展の開催など、復興支援に特化したワンストップサービスの窓口を設置していきたい。

高木まりの一般質問は、今回ありませんでした。県議会94人の議員がいますが、1定例会に質問できるのは15人。所属会派は14名ですが、1定例会で会派から2名程度の質問しかできないので、高木まりの質問は、12月以降の予定です。

9月議会 9月22日(木)～10月14日(金)の予定です。

医療の安心に、前進

①新都心第8-1 A街区に2病院

さいたま赤十字病院と県立小児医療センターの建て替え移転計画

新都心第8-1 A街区については、先の計画が民間事業者の撤退により白紙になっており、埼玉県・さいたま市・URの3者は早期に事業計画をまとめる必要に迫られていました。

そんな中、6月定例会を前に、さいたま赤十字病院（日赤）と県立小児医療センターの2病院の移転の計画が埼玉県とさいたま市により発表され、事業が動き出しました。

前回の計画は「賑わい創出」をテーマに新都心の顔となるべき施設をとのコンセプトで進められてきましたが、昨今の経済状況悪化の中、「賑わい創出」は断念。「安全・安心」にテーマを切り替え、医療の安心を確保すべく、2病院の移転が決まりました。税金が投入されている大切な事業用地なので、私たち市民県民にとって重要な「医療の安心」のために使われることになった点を評価したいと思います。

両病院とも、現在の病院を耐震化の観点から建て直す必要があり、建て替え用地の確保が課題となる中、新都心への集約が実現することになりました。両病院が駅にも高速ランプにも近くてアクセスの良い新都心第8-1 A街区に移ることは、患者さんの利便性の向上につながります。また、2病院が隣接整備されることで、周産期医療が一層強化され、ハイリスクのお産、ハイリスクの新生児の治療が円滑に引き継げるようになるなど、大きな安心が生まれることになりました。



現在の新都心第8-1 A街区

②社会保険大宮総合病院、存続決まる

～国会で公的病院としての基盤法が成立～

これまで社会保険庁の問題に端を発し、全国に54ある同病院群の存続が危ぶまれてきた問題ですが、この度、国会において議員立法が成立し、独立行政法人・地域医療機能推進機構として公的に存続することが決まりました。

次の課題は、同病院の建て替えです。今回の法律が、同病院群を公的病院としながら、公的資金を入れてはならないとする内容になっているため、建て

替え実現には更に知恵を絞る必要が出てきましたが、高木まりはこの問題の解決のため、全力を尽くしてまいります。



現在の社会保険大宮総合病院

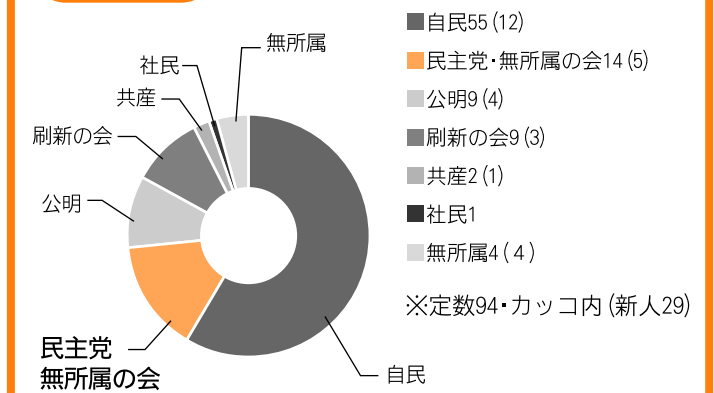
会派は民主党・無所属の会(14名)に所属

高木まりは、第2会派である「民主党・無所属の会」に所属して活動することになりました。先の統一地方選挙では、国政での逆風から、民主会派は大きく議席を減らしてのスタートとなりましたが、会派マニフェストの実現を軸に、議会改革など、しっかりとがんばっていきます！

ちなみに、女性議員は県議会94名中4名しかいないのですが、うち3名が我が会派の所属です。



会派構成



委員会は企画財政委員会と地方分権・行財政改革推進委員会に

今回、高木まりは、常任委員会は企画財政委員会に、特別委員会は地方分権・行財政改革特別委員会にと決まりました。

特に、地方分権・行財政改革特別委員会は、高木まりが公約にかかげた「県政をスリムに」の改革を正面で扱う特別委員会です。ドシドシ調査研究し、提言をしていきたいと思っています。

視察報告

■会派視察(6月7日～8日)

7日は被災地状況の視察として陸前高田市を訪問。市役所にて被害状況、避難や復旧作業の現状、今後のまちづくりなどの課題につき、伺いました。



陸前高田市

8日には、青森県庁を訪ね、県有施設の長期的な管理プランである「ファシリティーマネジメント」の取組みについて調査しました。

■企画財政委員会視察(8月8日～10日)

1日目に福岡県の県立病院改革(全て民間化)の取組みを伺うべく、柳川病院へ。2日目は大規模改修を行ったJR博多駅などを視察。3日目は北九州市八幡東地区にて、環境共生のまちづくりの取組みを視察しました。

高木まり、県議会での活動スタート!



- 5月17日 県議会初顔合わせ
- 5月24日 臨時議会(正副議長の選出、委員会の決定など)
- 5月26日 委員会初顔合わせ
- 6月7日～8日 会派視察(陸前高田・青森県庁)
- 6月20日～7月8日 6月定例会
- 7月14日 埼玉県知事選挙告示
- 7月31日 投票
- 8月8日～10日 企画財政委員会視察
- 8月29日～31日 地方分権・行財政改革特別委員会視察